

しにせ 老舗 マルマガ

国際派日本人養成講座

伊勢雅臣

澄ましえぬ水にわが身は沈むとも

孝明天皇の闘い

幕末の危機に、孝明天皇は一身を省みず、国内の一致結束と国家の独立維持のために闘った。

1. 「孝明天皇が攘夷にあそこまでこだわらなかつたら」

幕末・維新前後、開国が攘夷を巡って国論が割れ、混乱した時代に、明治天皇の父君である孝明天皇の果たした役割が改めて評価され始めている。

孝明天皇が攘夷にあそこまでこだわらなかつたら、日本の幕末はまったく違ったものになったと考えられる」とは、幕末史の研究者・家近良樹・大阪経済大学助教授の言である。「1、P27」

近世史を専門とする藤田寛・東京大学名誉教授は、さらに具体的に、次のように指摘している。



孝明天皇 (wikipediacommons)

江戸時代、京都の御所にひっそりと民の安寧を祈っていた皇室で、最初に幕府の政治に口を挟んだのが孝明天皇の祖父・光格天皇だ。天明7(1787)年の大飢饉の際に米価が高騰した。幕府の無策により、お膝元の江戸でも民が打ち壊し(暴動)を起した。

幕府に愛想を尽かした民は皇室に助けを求めた。困窮した人々が神社で祈るような気持ちで、御所の周囲を回り始めたの

2. 揺らぐ幕府の権威、高まる朝廷への期待

本編ではこうした「異なった道」を身をもって防いだ孝明天皇の闘いの様子を辿ってみよう。

3. 「衆議公論」

嘉永6(1853)年、ペリー率いる黒船艦隊が来航し、通商を求めた。幕府は朝廷に報告するとともに、諸大名にも意見を求めた。この時、孝明天皇は「人心動揺により国内が混乱し、国体を辱めることのないように」という戒諭を伝えた。

幕府に愛想を尽かした民は皇室に助けを求めた。困窮した人々が神社で祈るような気持ちで、御所の周囲を回り始めたの

幕府に愛想を尽かした民は皇室に助けを求めた。困窮した人々が神社で祈るような気持ちで、御所の周囲を回り始めたの

幕府に愛想を尽かした民は皇室に助けを求めた。困窮した人々が神社で祈るような気持ちで、御所の周囲を回り始めたの

4. 「わが国を侵略しようとするもの」

政治は御所に乗り込み、この決定を覆そうとした

政治は御所に乗り込み、この決定を覆そうとした

政治は御所に乗り込み、この決定を覆そうとした

政治は御所に乗り込み、この決定を覆そうとした

5. 国内一致協力して、独立保全を

今日文明化した欧米諸国を思い描いて、「攘夷」とは文明国との自由貿易を拒否した頑迷な封建思想

今日文明化した欧米諸国を思い描いて、「攘夷」とは文明国との自由貿易を拒否した頑迷な封建思想

今日文明化した欧米諸国を思い描いて、「攘夷」とは文明国との自由貿易を拒否した頑迷な封建思想

6. 「小攘夷」か、「大攘夷」か

孝明天皇が単純な攘夷論者ではなかった事は、いくつかの点からも窺える。上述の「御趣意書」での天皇の怒りに対して、幕府は「拒絶できないからやむを得ず、それでは猶予して欲しい」と弁解した。

孝明天皇が単純な攘夷論者ではなかった事は、いくつかの点からも窺える。上述の「御趣意書」での天皇の怒りに対して、幕府は「拒絶できないからやむを得ず、それでは猶予して欲しい」と弁解した。

7. 「天がした人といふ人」

孝明天皇のもう一つの願いは国民の一致結束であった。朝廷と幕府と諸大名、すなわち日本国内が一体となつて困難に当たるべきだと考えた。

孝明天皇のもう一つの願いは国民の一致結束であった。朝廷と幕府と諸大名、すなわち日本国内が一体となつて困難に当たるべきだと考えた。

8. 「澄ましえぬ水にわが身は沈むとも」

幕府が諸大名からも見離されるようになって、あくまで国内一致団結の理想から公武合体の信念を曲げない孝明天皇は、倒幕を目指す過激な尊王攘夷派からは抵抗勢力とみなされるようになっていた。

幕府が諸大名からも見離されるようになって、あくまで国内一致団結の理想から公武合体の信念を曲げない孝明天皇は、倒幕を目指す過激な尊王攘夷派からは抵抗勢力とみなされるようになっていた。

※これを読めば自然に、日本の文化や歴史に関心ももてるような話を毎週掲載しています。より多くの二世の方や日本語学習者に読んでもらい、少しでも日本に興味を持ってもらえるよう、最寄りの日本語学校や日系団体の掲示板に張ったり、普段は邦字紙を読んでいる兄弟や子や孫などに記事を紹介してください。

(ニッケイ新聞編集部)

『日本文化』全巻同時購入で25%オフ!! 155円が130円に

国際派日本人養成講座 発行人=伊勢雅臣 (文責) Mail: ise.masaomi@gmail.com



国外からブラジル本国への送金

マネージャー レナター・アラウージョ

ブラジルの納税者から、2016年に発行された「外国為替および税法(REERC)」特別制度に「国外で保有されている資産」に関する質問があり、「国外からブラジルへ送金する際、個人所得税について、どのような影響があるのか」と懸念されています。

一般的には、同じ個人が所有する国外の銀行口座とブラジルの銀行口座間の単純な資金移動は、ブラジルの個人所得税目的の課税対象とはなりません。この場合に

は、I OFおよび銀行手数料のみが対象となり、そのような場合には、外国資金を受け取るブラジルの銀行は、取引及び取引の合法性を確保する責任を負うことから、送金を実行する上で、取引を証明する書類を要求することがあります。

したがって、納税者が、個人所得税申告書およびブラジル中央銀行(BACEN)の外国保有資産および権利の報告(該当する場合)を、ブラジル税務当局に正確に報告することが重要で

17年4月5日です。この報告書は、外国保有資産の合計が1億米ドル以上であれば、四半期ごとに報告しなければなりません。2016年の個人所得税申告書の提出期間は2

017年3月2日から4月28日までです。税務上のブラジル居住者以外で、例えは、給与、配当、利子、キャピタルゲインなどがある場合には、特定の税率および税法に基づいて月次で課税対象となります。

最後に、ブラジルへの資金送金を行っている納税者が税務上のブラジル居住者でない場合には、ブラジルでの税務申告義務はありません。その場合、送金を行うブラジルの銀行は、銀行残高証明書や外国納税申告書、外国保有資産の所有権等を

証明する書類を要求することになります。(問い合わせ先: renata.araujo@pwc.com, flavia.fernandes@pwc.com, carolina.sakama@pwc.com, nobuyuki.yahagi@pwc.com)

※この記事は、ブラジルにおける法令等の改正動向等をお知らせするため発行されたものであり、一般情報の提供を主たる目的としていますので、個別ケースに対する専門的アドバイスとして、ご利用頂けない場合がございます。あらかじめご了承ください。

陸軍の岡村中将が講演

軍人の実務に関心高く

ブラジル広島文化センター(平崎隆之会長)が先月15日、陸軍情報通信システム部隊について講演会を開催し、信システム部隊司令官の岡村安二郎中将を招き、「陸軍の現状と情報通信システム部隊」について講演会を開催し、約35人は熱心に耳を傾けた。

講演では昨年のリオ五輪で就任した治安部隊総司令官や、現在務めているブラジリアのサイバー防衛システム総司令官での職務内容について語った。

スライドに映された地図や写真を見せながら、国境保護活動やサイバー攻撃への防御方法についてなど分かりやすく講じられ、来場者からは通常では聞かない陸軍の職務内容を興味深げに聞いた。

講演後、記念撮影が行われ、懇話会が交わされた。



記念写真に収まる岡村中将(右から2人目)ら

日系社会ボランティア30周年

「交流協会、日ボラ、留学生の3段階活用」

第19回(最終回)

青年ボランティアは私にとって、2度目のブラジルでの生活体験でした。それ以前に社団法人日本ブラジル交流協会(当時)の研修生として約1年をサンパウロで過ごし、再びブラジルに戻りたい、という思いから応募したのが青年ボランティアでした。

当時を振り返って、ブラジルでの思い出も山ほどありますが、真っ先に思い出されるのは根岸での事前研修です。根岸の研修所は4人がひと部屋に1か月滞在するということで、最初は戸惑いもありました。

ですが、「このような体験は今後二度とないだろう」と思っていたら、1割は相応のレベルのポルトガル語が必要だったから、電話に出て、必死で対応しようとするものの、先方から「ポルトガル語のわかる人に代わってください」と言われたこともありました。

周知の方々の援助でなんとか業務をこなし、日本に戻った翌年からは日系社会ボランティアの事前研修でポルトガル語の講師をさせて頂いたこともありました。

日系人の先生方に混じって教えることに最初は大きなプレッシャーもあつていましたが、前研修で初めてポルトガル語を学習するボランティアの皆さんにとって、面白さを改めて発見する毎日です。(連載おしまい)



サッカー場を訪れた安東さん

私が日系社会青年ボランティアとしてサンパウロに滞在したのは2001年から2003年、今年から15年前のことです。改めて数えてみると、あれからもう15年という時間が経過したことに自分で驚きを感じるほど、時の流れは早いもの

私が日系社会青年ボランティアとしてサンパウロに滞在したのは2001年から2003年、今年から15年前のことです。改めて数えてみると、あれからもう15年という時間が経過したことに自分で驚きを感じるほど、時の流れは早いもの



(18・最終回)

自分史 戦争と移民 高良忠清

この仕事は朝七時から夜の十時、十二時くらいまでが当たり前だった。昭和十五年(一九六〇年)に結婚し、妻も一緒に兄弟夫婦の御世話になりながら一男、一女が生まれた。

妻は一世だが、二歳でブラジルに来たので二世同様、日伯両語を話せるので、彼女にはずいぶんポルトガル語を教えてもらった。兄の工場ではみんな沖繩語を話していたが、私はなるべくポルトガル語を使うようにした。

いつまでも兄の世話になるわけには行かず、何時かは独立して自分で商売をしようと思っていたから、こうして兄の世話になりながら十二年あまりもたつてから、やっと思い切って独立することにした。

義弟が建材店を営んでいたので私はトラックを買って砂、砂利、レンガの商売を始めた。まだ言葉も自由に話せず、単語を並べ、後は身振り手振りで建築現場に注文取りに行った。それでも、日本人なら信用できると何人かの御得意さんが出来るようになった。

移民の御先輩方々が、この地で立派に信用される道を歩いてこられたお陰で、何処に行っても日本人として快く受け入れてもらった。毎日、朝は三時、四時ごろ起きて、二人の助手を連れて砂や砂利、そしてレンガの注文を積み込み、午後六時頃までは、トラック二、三台分は工事現場に直接配達できた。

十年余りこうして働いているうちに、ブラジル語もだいぶ話せるようになり、長男も十四歳に成長、ぼつぼつ建材店を営業したいと義弟に相談したら、それは良いことだと力を貸してくれることになり、空き地を借りて店を立てて、三人の従業員と妻、そして学校の合間に手伝ってくれることにした。

時は流れ、子供達も成長して店は日ごと繁盛して行くうちに、ちやうどこの店の前の売りに出された土地を買って、下は店、上は住居に建物を新築してそちらに移った。

長男も長女も結婚し、一応親の責任も果たせたと、孫達も生まれてからは店の責任も息子に渡した。やっと腰を休めながら、そして昨年、日系社会の沖繩出身の一人として故郷へ思いを忘れることなく、小緑の文化と伝統を後生に繋げたいという志から、ブラジルの字小緑・田原字人会の会長として任期中、わが故郷の伝統行事腰休クシユクイを、沢山の同胞とともに二〇〇五年に催すことが出来た。

沖繩の字小緑の人達は、昔から主に農業と商業に携わって来ました。そこで五穀豊穡、商売繁盛を祈願するため、弥勒を先頭に一年の収穫を終え、村人達が集まって歌ったり、踊ったりして楽しい一日を過ごすならわが「腰休」(クシユクイ)なのです。

おわりに私も人生の腰休(クシユクイ)をさせてもらって歳になって、古い戦前の移民の御先輩たちに思いを巡らせる時、ブラジルの言葉を覚えてくれる人も無く、ポルトガル語を一字たりとも読むこともできないまま、異国で生活された苦難を想像して感謝するのです。

胸に古里を後にしたものの、配られた耕地で現実には奴隷同様に扱われ、やっと独立して仕事を始めてからも、言葉にも不自由ながら次の道を歩くことになったに違いない。

その子供達にはブラジル教育をさせ、やっと親の片腕になれる頃には戦争が始まり、ブラジル人からも庄迫されることとなった厳しい道のりを察するときは、感動せずにはいられません。

日本は戦争に敗れ、錦を飾って故郷へ帰る希望も失くして、ブラジルが永住の地となった。そのような汗と血と涙の結晶で、忍耐強く日系社会の基礎を築いてくださった御先輩移民の方々に敬意を表したいと思います。(終わり)

a kenko hirose
健康食品
プロポリス・アガリクス専門店
日本への発送もしております。
Rua Barão de Iguape, 208 - Liberdade - São Paulo
(ハロン・デ・イクアペ街とガルボン・フェノ街の角)
Tel.: (11) 3271-5608 • Fax: (11) 3271-5716
E-mail: kenkohirose@uol.com.br

プロポリス専門店
ムラサン健康食品
MURASAN PRODUTOS NATURAIS
プロポリス 有名ブランド各種 電石けん アサイーベリー 健康食品その他
Rua Galvão Bueno, 364 - box 3 - Liberdade - SP
Tel./Fax: (11) 3207-4490 - www.murasankenko.com.br
(日本への発送もしております)

Shiatsu 指圧・整体・鍼灸で
腰痛ヒザの痛み、首の痛み、
坐骨神経の痛み
Prof. Minoru Kohakura
Tel: (11) 3262-0835
Av. Paulista, 509 Sala 7 (メトロ・プリガティロ近く)

PERFUMARIA
TAKEO
化粧品専門
たけお店
二九四・九三三

病氣平癒・健康祈願
南米神宮
R. Estado de Israel, 76
Vl. Clementino - S. Paulo - SP
Fone: (11) 5575-4783
www.templexointoista.org.br

NEOVISIE Oftalmologia
中野眼科 ブラジル眼科学会
認定の眼科専門医
5548-7802
白内障・緑内障・糖尿病や高血圧に対しての網膜病、
レーザー光線での近視・遠視・乱視の手術
CIRURGIA de CATARATA, GLAUCOMA, TRATAMENTO de
DOENÇAS da RETINA, CIRURGIA a LASER
日本語が通じて安心出来るスタッフが対応します。
Rua Machado Bittencourt, 205 Cj. 93 Vila Mariana
METRÔ STA. CRUZ 駅より徒歩約2分です。

CLÍNICA MÉDICA ORIENTAL NAKATA
寝がいが、
首・肩・腕の痛み、
腰痛、ギックリ腰、
坐骨神経痛は
和泉整骨 法で
WA NYU SEI TAI
SADAKAZU NAKATA PhD
CIÊNCIAS ALIADAS DA SAÚDE
TEL: (11) 5571-4113
(11) 5083-6756
Rua Baltazar Lisboa, 391 - CEP 04110-061
Vila Mariana - São Paulo - SP
Admite-se estagiário(a)
研修生募集中 (男女)

補聴器専門店 **リベルターテ**
補聴器を使ってるけど効果が良くない? 私達が解決致します!
ORIENT AUDIO APARELHOS AUDITIVOS
品質と適正な価格 (山本パトリシア)
CRFa 2 - 16125
Tel.: (11) 3340-9190
Rua Galvão Bueno, 412, 29 Liberdade
Próximo ao Nikkey Palace Hotel

もんだい にほんがわ じょうほ

JRパス問題、日本側が譲歩

東京五輪の年まで利用可

10年以上在住の永住者限定

【既報関連】外国在住の日本国籍者へのJRパス販売停止が始まる直前の3月31日、同グループは、10年間以上外国に住む在留邦人はこの6月から東京五輪の年の年末まで、今までどおりJRパスを使用できるようにすると発表した。高齢化した移民が五輪を機に家族を連れて里がえりすることを尊重し、その間だけJRパスを使用できるようにすると、JR側が譲歩した格好だ。日系社会の代表団体が嘆願書を送った成果であり、喜びの声が広がっている。



JRパス(提供: fletcher.jm, 2010(flickr))

昨年1月1日、JRグループはこの4月から日本国籍所持者への販売(以下JRパス)の販売を停止すると発表した。それに反発し、ブラジル

「日本の大学にワクワク」
国費留学生14人が訪日へ

2017年度の国費留学生14人が今月、当地を旅立つ。先立って任地、総領事館は先月20日、オリエンテーションと歓迎会を行った。

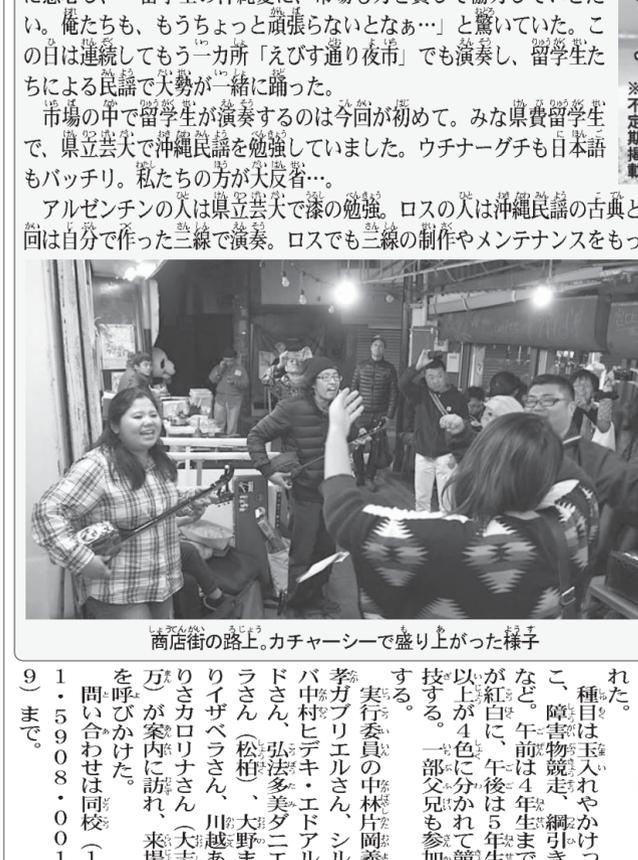


期待を胸に国費留学する皆さん(提供写真)

2017年度の国費留学生14人が今月、当地を旅立つ。先立って任地、総領事館は先月20日、オリエンテーションと歓迎会を行った。中前隆博総領事は合格者たちに祝辞を述べ、「私たちが日本人が日常で直面している様々な社会的課題にとり組む様子も、滞在される間にじっくりと学んでほしい。ご自身の体験を通じて日本を是非英雄性」に際して研究を実施する予定。

留学生が商店街で民謡ライブ

【沖縄県那覇市発】3月26日、那覇牧志商店街の路上で「Suzy-Show(筋道で行われる演芸大会)」が開催されました。主催は商店街店主の有志です。夜になって春らしい陽気の中、ブラジルからの留学生ブルーナ・マリコ・オオシロさん、アルゼンチンからのフロール・カネシロさん、米国ロスからのカミヤ・ジョセフ・ヨシマスの3人が、みごとな沖縄民謡の演奏を披露。



商店街の路上。カチャーシーで盛り上がりつつの様子

今年「モノ」を大切に使うという意味だけではない。全力で取り組まなければならないという思いが込められた。

種目は玉入れやかけっこ、障害物競走、綱引きなど。午前4年生までが紅白に、午後5年生以上が4色に分かれて競技する。一部父兄も参加する。

実行委員の中林片岡孝ガブリエルさん、シルバ中村ヒデキさん、エドアルドさん、弘法多美夕二エラさん(松竹)、大野まりさ方ロリナさん(大志)が案内に訪れ、来場を呼びかけた。

問い合わせは同校(11・5908・001)まで。

デカセギでなく訪日就労
新たな派遣業立ち上げへ

建設業や人材派遣業務の株式会社e-system(本社・岐阜県)が、聖市で事務所開設を目標としている。日系人を対象に訪日就労を促すため、生活面での支援に大きな意欲を見せた。

大目小目

日本国鉄道は1987年4月1日から民営化。その記念すべき「国鉄民営化30周年」を迎える前日に、JRパス利用資格の再変更の発表と「疑問はあるが良い報告」と好意的に取り上げられている。

松竹・大志方が運動会

サ・アンドレで8日

松竹学園・大志方学院による「2017年運動会」が8日午前8時からSEIサントアン(Praca Dr. Armando Arruda Pereira, 100, Santa Teresinha)で行なわれる。午後4時半まで、最寄り駅はプレフェイト・サラジーン。



総支援の人材派遣業を目指す横山さん(左)と小高取締役

縮後の小高茂之さん(64、神奈川)と横山雅美さん(46、石川)が着伯した。従来の単純労働者あつせんではなく、語学や習慣、ビジネスマナーの講座など、日本での生活に馴染むような支援もしたいという言葉。

サンパウロ日伯看護協会
日伯友好病院

最新設備と専門スタッフを備えた日伯友好病院は真心込めた医療をあなたへお届けします

24時間受付

・内科・外科・小児科・整形外科
心臓外科 他

日本語で対応します

各種健康保険取り扱い済み(日本の保険各種)

日伯友好病院行きバスのご案内
地下鉄Tatuapé駅発 172X-10
地下鉄Santana駅発 271M-10
Dom Pedro II公園発 272N-10

Tel: (11) 2633-2200
Rua Pistoia, 100 - Pq. Novo Mundo - São Paulo
www.hospitalnipo.org.br

サンパウロ日伯看護協会
リハビリテーション医療センター

日本語で対応します

受付時間
月~金 07:00~18:30
土 07:00~12:30
人間ドック受付 月~金 07:00~16:00

人間ドック、診察と検査(内科及び各種専門科)、歯科

各種健康保険取り扱い済み(日本の保険各種)

日本語の診断書を発行します

お問合せ: (11) 3274-6555
ご予約(内科以外の各専門科): (11) 3274-6508
人間ドック: (11) 3274-6495
歯科: (11) 3274-6501

Adesão de novos associados
新会員募集: (11) 3274-6523

Rua Fagundes, 121 - Liberdade - São Paulo - SP
www.enkyo.org.br

TEMPLO XINTOISTA DO BRASIL
厄除け・初宮詣・交通安全・家内安全
商売繁盛・祖霊祭・神葬祭
南米神宮
Rua Estado de Israel, 76 - Vila Clementino SP
Tel: (11) 5575-4783 - www.templouxintoista.org.br

AVENIDA PAULISTA, PARQUE IBIRAPUERA, SHOPPINGS E METRÔ
O Matsubara Hotel
coloca o melhor de São Paulo à sua volta
Rua Coronel Oscar Porto, 836 - Paraíso - São Paulo
Reservas: 11 3561.5000 0800 771 7101
matsubara HOTEL & CONVENIENCE CENTER

ブラジル日本会議の2017年度全16日間の「日本の旅」
何よりもご先祖が喜ばれる
第10回皇居勤労奉仕
「日本人探しの旅」出雲・京都・伊勢
2017年10月13日(金)~29日(日)
旅費全16日間
US\$ 3,080.00
◆奉仕参加年齢は75歳以下◆この旅の最終日は10月28日、その後は自由。飛行機の切符は、行くと決めたら、即購入してください。飛行機の切符の購入及びVISAの取得など、旅行社を紹介をします◆皇居、観光など旅行に関する説明します。問い合わせください。お申し込みは4月30日まで。
【お問い合わせ】
主催 ブラジル日本会議
全体責任者 徳力啓三 ◆ Cel: 11-99196-2355
奉仕団長 岡崎祐三 ◆ Cel: 11-96255-1943
【事務所】 Largo da Pólvora 96 - Sala 4 - Liberdade - São Paulo/SP
Tel: 11-3207-1307 | E-mail: nipponkaigibrasil@gmail.com

サンパウロ日伯看護協会
日伯友好病院

最新設備と専門スタッフを備えた日伯友好病院は真心込めた医療をあなたへお届けします

24時間受付

・内科・外科・小児科・整形外科
心臓外科 他

日本語で対応します

各種健康保険取り扱い済み(日本の保険各種)

日伯友好病院行きバスのご案内
地下鉄Tatuapé駅発 172X-10
地下鉄Santana駅発 271M-10
Dom Pedro II公園発 272N-10

Tel: (11) 2633-2200
Rua Pistoia, 100 - Pq. Novo Mundo - São Paulo
www.hospitalnipo.org.br

Kisenosato 27/03/2017

Yokozuna Kisenosato diz que torneio de sumô foi inesquecível

O Yokozuna Kisenosato, atual grande campeão do sumô, disse que o torneio que acaba de ganhar foi memorável e jamais o esquecerá. Ele falou em uma coletiva de imprensa na segunda-feira em Osaka, um dia após vencer pela primeira vez a Copa do Imperador como Yokozuna. Essa também

foi sua segunda vitória seguida do torneio. Kisenosato disse que a competição finalmente acabou, e ele acordou se sentindo bem pela manhã. Perguntado sobre a contusão que sofreu no ombro esquerdo em uma luta na sexta-feira, afirmou que não sabia dizer exatamente o que aconteceu, mas que veria um médico para

maiores exames. Kisenosato disse que não sente mais dor e que seu ombro está provavelmente bem. Sobre ter considerado ou não abandonar o torneio após se contundir, Kisenosato disse que fez tudo que pode naquela noite. Ele afirmou que seu ombro estava se movendo normalmente na manhã seguinte, e que portanto decidiu não desistir.

Sumô 27/03/2017

Kisenosato é o campeão do Grande Torneio de Sumô de Março

O Grande Torneio de Sumô de Março, realizado em Osaka, terminou no domingo. Hiro Morita, locutor esportivo da NHK World, faz uma análise do torneio no Comentário de hoje.

NHK WORLD
RADIO JAPAN
Estas notícias são produzidas pela
NHK WORLD RÁDIO JAPÃO.
nhk.jp/portuguese

Economia 29/03/2017

Perspectivas para a economia japonesa no ano fiscal de 2017

No Comentário de hoje, vamos ouvir o economista-chefe executivo do Instituto de Pesquisas Daiichi Life, Hideo Kumano. Ele vai nos falar sobre as perspectivas da economia japonesa para o ano fiscal de 2017, que começa em abril.

Ele diz: "A economia japonesa vem apresentando uma melhora moderada há cerca de um ano, graças à força das exportações do setor manufatureiro respaldadas por fortes economias estrangeiras. Eu estimo que a economia global vai crescer rapidamente na primeira metade do ano fiscal de 2017. Contudo, a questão central para as perspectivas econômicas do Japão será a extensão da influência positiva que a força das exportações vai ter sobre a economia doméstica.

Um fator de risco no exterior que não podemos deixar de lado são as políticas econômicas do presidente americano. Donald Trump prometeu várias iniciativas que devem ter um efeito positivo na economia. Por exemplo, o investimento de um trilhão de dólares em infraestrutura e reduções fiscais corporativas nos Estados Unidos. Agora, a economia americana apresenta um crescimento econômico de cerca de 2%, mas Trump disse que vai chegar a 4%. Se as po-

líticas do presidente forem adotadas isso vai acarretar em benefícios significativos para a economia japonesa. No entanto, recentemente, é cada vez maior o receio de que Trump não vai conseguir trabalhar com o Congresso americano a fim de cumprir suas promessas, e vai acabar desapontando. Acredito que estamos vendo alguns sinais de alerta de que o cenário para a economia japonesa vai melhorar, graças à economia americana.

Já na Europa, o Reino Unido vai começar as negociações para deixar a União Europeia. Contudo, para a economia japonesa, a eleição presidencial na França deve ter um impacto maior. O pleito está agendado para acontecer entre abril e maio. Se a líder do partido de extrema-direita Fronte Nacional, Marine Le Pen, for eleita, o país vai adotar políticas protecionistas. Assim, existem temores de que, não apenas a França, mas outros países europeus também vão relutar em tomar medidas de liberalização do comércio.

Na China também vai haver uma grande mudança na composição do Politburo e do Comitê Permanente do Congresso Popular Nacional durante o Congresso do Partido Comunista, que acontece

na segunda metade do ano. Todos os membros de alto escalão, com exceção do secretário-geral do partido, Xi Jinping, vão mudar. Isso deve provocar alterações na política econômica do país.

Para mim, estes acontecimentos políticos do exterior vão influenciar a economia do Japão no ano fiscal de 2017. Mas também se olharmos para dentro do país, temos que lembrar das negociações salariais das pequenas e médias empresas que vão acontecer até julho. Se os ajustes forem maiores do que os feitos no ano passado, o crescimento nos gastos pessoais deve ser certo. Também é preciso ter em mente o mercado de câmbio. Um iene mais forte vai ser um fardo para as exportações japonesas. Por outro lado, uma moeda enfraquecida aumentaria os preços dos importados, elevando também a taxa de crescimento de preços e afetando o otimismo do consumidor. Para garantir que a economia japonesa entre nos eixos rumo ao crescimento estável, é preciso tomar medidas concretas. Por exemplo, podemos aumentar a produção per capita, o que geraria um aumento na renda das empresas e acabaria aumentando os salários."

Ele diz que qualquer um em Osaka saberia que este não foi um torneio comum de sumô. As entradas para os 15 dias do evento se esgotaram antes mesmo do primeiro rikishi, ou seja lutador de sumô, entrar no ringue, que é chamado de dohyo. Não havia dúvidas sobre o principal motivo de tal popularidade, a presença de Kisenosato, o primeiro rikishi nascido no Japão a conquistar um título de Yokozuna desde 1998.

E ele começou com o pé direito. No décimo terceiro dia do torneio, Kisenosato estava invicto na liderança. Contudo os ventos sopraram contra Kisenosato. Ele não só perdeu para o também Yokozuna Harumafuji, como também saiu da luta contundido na parte esquerda superior do corpo. Os fãs ficaram chocados e preocupados quando ele foi levado de ambulância a um hospital. No dia seguinte ele não falou sobre o seu estado e apareceu para lutar. Contudo, ele não estava em condições de competir

devido à contusão. Ele foi facilmente derrotado pelo Yokozuna Kakuryu. Desta forma, Kisenosato começou o último dia do torneio em segundo lugar com duas derrotas. Terunofuji, da categoria Ozeki liderava com 13 vitórias e uma derrota. Kisenosato o enfrentou na esperança de forçar uma luta por um desempate. Mas todos sabiam que sua chance de vencer era quase inexistente. Ou melhor, todos sabiam, menos Kisenosato. Ele resistiu à investida de Terunofuji e terminou vitorioso jogando o oponente no chão. Assim, uma luta pelo desempate seria necessária. E mais uma vez, Kisenosato venceu, desta vez aplicando uma chave de braço no adversário para derrubá-lo com a outra mão.

Desta forma, ele se tornou o primeiro lutador a debutar como Yokozuna e logo ganhar o campeonato, desde Takanohana em 1995.

Ele fechou o torneio com chave de ouro. Takayasu, que pertence ao mesmo grupo de Kisenosato, mostrou que

ele também merece reconhecimento. Lutador da categoria Sekiwake, ele obteve o prêmio de Performance Notável, terminando com 12 vitórias e 3 derrotas. Takayasu também ganhou o torneio anterior com mais de 10 vitórias. Se ele conseguir um número semelhante de vitórias em maio, será promovido à categoria Ozeki.

O prêmio "Espírito de Luta" foi para Takakeisho, da categoria Maegashira. As investidas vigorosas do lutador de 20 anos de idade fizeram com que ele ganhasse 11 lutas.

No próximo torneio em maio, Kisenosato tentará conquistar seu terceiro título consecutivo. Mas primeiro, precisa cuidar da sua contusão. Os fãs também estarão ansiosos para ver o estado do Yokozuna Hakuho. O lutador, 37 vezes campeão, saiu do torneio de março devido à uma lesão no pé.

O torneio de maio será realizado em Tóquio. Podemos esperar pelo inesquecível. Este foi o Comentário.

Toshiba 29/03/2017

Subsidiária da Toshiba no setor nuclear dos EUA pede falência

A Westinghouse, uma subsidiária da Toshiba no setor nuclear americano, acionou o Capítulo 11 da lei de falências dos Estados Unidos, que protege

empresas em dificuldades financeiras.

A companhia japonesa tem cortado gastos para se recuperar após sofrer perdas no setor nuclear america-

no. A Toshiba tem arcado com despesas cada vez maiores para manter quatro reatores nucleares nos Estados Unidos dentro dos padrões de segurança. A Westinghouse começou a trabalhar com os reatores em 2008.

A empresa anunciou que talvez registre no atual ano fiscal um prejuízo líquido superior a 9 bilhões de dólares. Há pouco mais de duas semanas, a Toshiba havia declarado que removeria a Westinghouse de seus relatórios financeiros consolidados. A companhia japonesa planeja sair completamente do setor nuclear dos Estados Unidos.

Com o objetivo de sanear as finanças da Toshiba, os executivos da empresa aparentemente decidiram lidar primeiro com as dívidas da Westinghouse para evitar mais perdas.

Aplicativos gratuitos da NHK WORLD

TV em inglês em 24 horas

NHK WORLD TV Live

*Para Android, iOS e Kindle Fire



Aplicativos gratuitos da NHK WORLD

Rádio em português da NHK a qualquer hora em qualquer lugar!

NHK WORLD RADIO JAPAN

*Para Android e iOS



Transmissão ao vivo em português e outros 16 idiomas

Clipes de áudio de últimos noticiários e programas